

一般財団法人 白神山地財団
第2回理事会 議事録(案)

日時：平成24年5月30日(火) 18:00～
場所：白神山地財団事務局

1. 開会宣言
2. 理事長挨拶
3. 議長選出：定款第7章 第35条の1による。
4. 議事

1) 出席者の確認

〔出席者〕 理事：渋谷、門前、太田、大中、齋藤
事務局：渋谷 オブザーバー：鶴見(評議委員)
〔欠席者〕 理事：清藤、清藤(洋)

- 2) 定足数の確認：理事7名中5名出席(成立)
- 3) 資料の確認

4) 議事録作成成人並びに署名人の指名

議事録作成成人： 渋谷
議事録署名人： 太田
議事録署名人： 齋藤

5) 協議事項

●第1号議案 第1回理事会議事録(案)承認の件：承認

【全理事】承認

●第2号議案 平成24年度事業計画書(案)承認の件：承認

【事務局】統一様式としたもので内容説明。

【鶴見理事】事業noに財団の標記が必要ではないのか。

【理事長】【他理事】内部資料のため特に問題なし。

【太田理事】財団の営業活動が増加傾向にあるため交際費的な項目が必要ではないか。

【門前理事】予備的項目として捻出計上は可能

【大中理事】事業計画に不掲載の項目(公益財団移行準備)が予算化されていることがおかしいが、渉外活動等も含めて準備費若しくは予備的項目としてはどうか。

【理事長】財団HPの立ち上げについて、大中理事に担当して欲しい要望がある。

【大中理事】外部委託は構築費用や管理費の面で負担が大きい。独自構築は可能であるが、立ち上げと運営は別ものであるため、運営をエコリパで担当するのであれば可能である。

【理事長】寄附等の募集や情報発信を考えた場合、独創的なものが必要だと思う。

【太田理事】財団移行準備費はHP構築費として考えても良いのではないか。

【事務局】知床財団HPを参考にした場合の構築概算見積に関する資料説明。

【理事長】HP構築には財団の設立者でもあるコンシスへの配慮も必要。RAB開発からも打診があった。財団のPR及び戦略的な面からもHPの構築は急ぐべきである。

【大中理事】facebookページで全て無料も可能であるが、静的画像表示に問題がある。独自で構築するのであればWordPressが簡単で管理もしやすく費用負担も少ない。構築には時間が欲しい。

【理事長】事業計画にHP構築事業と予算計上をしてはどうか。⑤にHP作成運営を加える。

【太田理事】大中理事には構築時の初期費用を支払い、エコリパへは運営費(更新作業費)を支払うものとする。

【事務局】予算の委託料を財団HP構築に振り分けることは可能。再度予算書を組み直す。

【大中理事】ドメイン等は候補をリストアップするので任せて欲しい。

●第3号議案 継-1) 前5号議案：財務担当者雇用の件：報告扱いとする：承認

●第4号議案 継-2) 前6号議案：財団会員規定（案）：承認

【事務局】比較表が知床財団の規定を参考にして作成した旨を説明

【太田理事】会費を公益目的事業の費用として充当割合を明確化することは、会員の理解を得やすく良いと思う。

【鶴見評議員】充当割合を70%とした理由はあるのか。

【太田理事】財団の維持管理のための一般管理費として30%程度必要用だという理由。

【理事長】寄附金も含めて運営するためのルールとして定めるものである。

【鶴見評議員】評議員会への説明理由として質問した。

【理事長】問題がなければ、6月1日付で施行する。

●第5号議案 平成24年度被災者交流総合支援事業について：承認

【大中理事】資料に関して実行委員会の計画ではなく、財団として直接係わる事業部分（計画書の①）に関したものに差し替えるよう指示した。

【事務局】差し替え資料と見比べながらの説明とした。この事業において県より白神キッズが代表事務局を依頼され、構成員である財団が実質的事務局となる。代表事務局の業務について資料に沿ってを説明した。

【大中理事】自主財源はないのか。

【理事長】事業費は補助金と参加者負担金のみである。自主財源がない代わりに、事業が赤字となった場合は、財団からの補填も考慮する必要がある。

【事務局】財団がこの事業を名目として支援目的の寄附を募ることへの間に関して、県は問題ないという回答であった。財団をPRする良い機会と捉え、寄附募集のチラシ（案）を作成してある。ただ、財団の事業目的には「白神キッズ」という固有名詞の事業はないので、地域づくり支援の一環として支援するという表現をとっている。

【大中理事】事業概要を知りたい

【事務局】事業概要書で開催期間及びプログラムの内容について説明した。白神は3エリアの中で一番最初に開催され、事業期間も10泊11日と最も長い。開催及び宿泊地は弘前市と鯉ヶ沢町の2ヶ所で、移動はリゾート白神を確保した。個別プログラムは現在検討中である。

【理事長】理事にも宿泊スタッフとしての協力もお願いしたい。

【事務局】他に大手企業に事業説明と協力の依頼を行い、支援要請をしているところである。

【門前理事】事業の記録はしっかり行う必要がある。

【太田理事】自治体の応援内容はどの程度のものか。

【事務局】市の施設の減免措置及び施設利用時の職員の協力。弘前市ネプタへの参加である。

●第6号議案 寄附金募集等について（案）：承認

【事務局】資料説明

【門前理事】振込口座はゆうちょ銀行だけで良いのか。青銀やみち銀はどうするのか。窓口は多い方が良いのではないのか。

【大中理事】寄附金の使途に関して先の70%が良いのかという議論になる。

【太田理事】寄附金使途に関しては数字を入れない方が良いのではないのか。会計処理に関して煩雑にならなければよい。

【門前理事】使途目的を明確にした寄附を募るのか

【事務局】使途明記の寄附金募集は調べた限りでは極僅かである。一般寄附で管理費と事業費に振り分けているものが多く、その表現も曖昧である。

【大中理事】寄附金と活動支援金の用語を統一できないか。

【理事長】定款での表現はどうか。寄附金で統一するものとする。

【門前理事】文章表現は、2の70%を削除する。

【理事長】規約や規定は今後整理するが、外部向けの寄附金募集に関しての表現はこれを修正したものとする。

●第7号議案 寄附金拝受について：報告扱いとする：承認

【理事長】今後の寄附に関しては拝受するかどうかの案件に関して議論する。

【大中理事】 寄附の内容に関して、用途や事業に関して分類した方が良い。
【門前理事】 書式を整理した方がよい。

- 第 8 号議案 評議委員会上程について：報告扱い：承認
- 可決承認：報告扱い（3・7 議案）、案件はその他 5 議案
- ドメイン名について：shirakamifund.or.jp とする：承認

5. 次回会議開催日の確認

第 3 回理事会 6 月 28 日（木） 18 時 ～

6. 閉会宣言